

情報はつくられる

学習活動に取り組もう

思考力・判断力・表現力

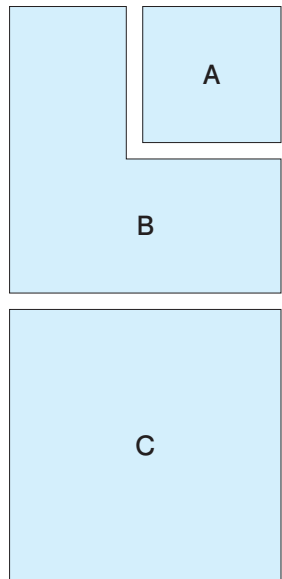
教科書 P.44 ~ P.45

目標

情報を吟味する

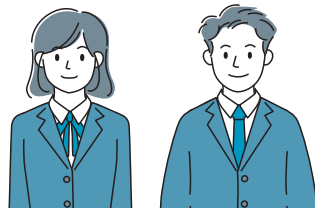
検印

1 教科書44ページの三枚の写真は何を撮影したものか、考えたことを下の空欄に書こう。



Aの写真は、ちょっと暗く見えて、南米大陸みたいだ。どうも、明かっているのは、どうしてかな。

Bの写真も下の半分が明るくなっていて、煙のよつなものが上がっているみたい。写真の並び方を見ると、Aの写真とは何か関係があるのかなあ。



2 A～Cの三枚の写真全体から、推測される誤った状況を書いてみよう。

3 45ページの「情報はつくられる」を読み、どうしたら誤情報の拡散を防げるか考えてみよう。

4 45ページの「情報はつくられる」を読み、それぞれの写真は何を撮影したものか確かめよう。

写真C

写真B

写真A

学習の目標を振り返ろう
写真だけを見て考えたことと実際の写真に関する情報とを比べて、気づいたことや考えたことを書こう。

思考力・判断力・表現力

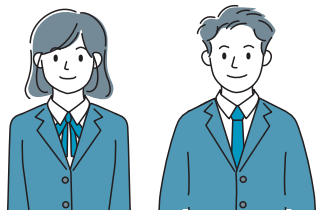
写真C

写真B

写真A

Cの写真は、ぐっしても嘆き悲んでいるように見えるのだけど……。よく調べずに印象だけで判断してしまうと、誤った情報を広めることに手を貸すことになりかねないというところが。

写真は何も言わないから、いろいろな想像をかき立てられる余地があって、見る人によって印象が変わって見えるのかもしれないよ。



持たねばならぬほど、ネット上には、

があふれているということ。

6 「リアルタイムで真実を追求する」(49・11)とはどういうことか。適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 物事が起きた瞬間の姿を捉えて原因を分析すること
- イ あらゆる物事に対し合理性を考えて現実的に処理すること
- ウ まさに今、現実に行きたくない悩みを持つということ
- エ 何が真実なのかを真面目な態度で見きわめようとする

7 「そこ」(49・14)とは何を指すか。次の空欄にあてはまる語句を本文中から抜き出さない。

世界が^①と^②でつながり、地球の^③で起きたことを^④に知ることができるといふ一見^⑤な状況。

8 「大きな落とし穴」(49・14)について次の問いに答えなさい。

① この「落とし穴」に「落ちる」という状況は、本文中の別の慣用句で表すことができる。その慣用句を七字で抜き出さない。

② この「落とし穴」に「落ちる」という状況は具体的にどのようなことか。適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 便利さを求めることで地球環境を壊してしまうということ
- イ 知ることはできても現地に行けない悩みを持つということ
- ウ 発信された情報を真実と思ひ込み、だまされるといふこと
- エ 多すぎる情報に振り回され生活のリズムを乱すということ

③ この「落とし穴」となるのはインターネットのどんな点か。四つあげた次の空欄にあてはまる語句を本文中から抜き出さない。

・伝えられた映像として切り取られたものは、現実の^⑦にしかすぎない点。
 ・現地で誰かが発信したにしてもそのSNSの情報は^⑧情報でしかない点。

9 「そんなこと」(51・2)について次の問いに答えなさい。

① 「そんなこと」が指す内容はどの文にあるか。本文中から一文を探し、初めの五字を抜き出さない。

□□□□□

② 「そんなこと」が可能な世界が来ると考えている人間を、筆者はどのように表現しているか。本文中から十七字で抜き出さない。

□□□□□□□□□□□□□□□

10 本文を読んだ四人の生徒が、本文の内容について話し合っている。本文の内容と合致しない発言をしている生徒を、次の中から一人選び、記号で答えなさい。 **新傾向**

生徒A…インターネットを中心としたリアルタイムで得られる情報は精度が低いことも少なくないだね。

生徒B…そうだね。発信元によって情報の信頼度が変わるといふことにも納得感があるけど、真偽の判断は簡単ではないよね。

生徒C…それなら、情報発信の権利を信頼度の高い一部の組織に限定することで、全ての人類が正しい情報を共有できるようになるかもしれないね。

生徒D…いずれにしても、情報を初めから信じ込まず、フェイクだという否定的な見方をすることが必要だと筆者は言いたいんだね。

- ア 生徒A
- イ 生徒B
- ウ 生徒C
- エ 生徒D

11 インターネットの情報に、筆者はどんな態度をとろうと考えているか。次の空欄にあてはまる語句を四字で書きなさい。 **難**

インターネットの情報をすぐこのみになすことなく、
 □□□□、信じないでしようという態度。